

平均年齢74歳、新たなる挑戦!

さいたまゴールド・シアター × 瀬山亜津咲
(ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団)

ワーク・イン・プログレス

WORK IN PROGRESS

演出・振付
瀬山亜津咲
(ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団)

出演
さいたまゴールド・シアター

2013.8.14[水]-16[金]

彩の国さいたま芸術劇場 大練習室

The Factory 3

ザ・ファクトリー3

彩の国さいたま芸術劇場の既存のホールに
捉われず、自由な発想で劇場の中に新しい
表現の場を見だし、作品を発表する
新シリーズ第3弾!

さいたまゴールド・シアター、“タンツテアター”に挑む!

演出家・蜷川幸雄が率いる平均年齢74歳の演劇集団さいたまゴールド・シアター。
初の海外公演(パリ公演)と国内ツアーを大成功のうちに終えた彼らが次に挑む
のは、まさかの「ダンス」! 昨年7月、ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団の日本人
ダンサー瀬山亜津咲を講師に迎え、ダンスのワークショップを行いました。そこで
彼らが出会ったのが“タンツテアター”という身体表現。ワークショップでの体験を
踏まえ、この夏、ワーク・イン・プロGRESSとして作品を公開します!

瀬山亜津咲と共に挑む、言葉を越えた新たな身体表現!
想像不可能、未知なる化学反応にご期待ください——!!

*タンツテアター…舞踊界の偉大な振付家・演出家であるピナ・バウシュの作品に代表される、ダンスと
演劇を融合させた手法。ダンスの技巧に目を向けるのではなく、舞台上で日常を再現
する「演劇」のように、身振りや個人の体験を作品に取り入れ、個々の中にある様々な
感情を仕草や表情、動きで表現する。

*ワーク・イン・プロGRESS…創作段階の作品を試験的に上演する。

さいたまゴールド・シアター × 瀬山亜津咲

(ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団)

WORK IN PROGRESS

演出・振付

瀬山亜津咲

Azusa SEYAMA

(ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団)



©宮川舞子

幼少よりクラシックバレエを学び、アメリカ、ノースカロライナ・スクール・オブ・ジ・アーツ留学
を経てテキサスのバレエ・オースティン、メキシコ、キューバ等で研鑽を積む。その後ドイツに
渡り、 Folkwang 芸術大学で学んだ後、2000年、ピナ・バウシュが率いるヴッパタール
舞踊団に入団。以来ピナ・バウシュのレパートリー作品『春の祭典』『カフェ・ミュラー』
『コンタクトホープ』『天地』などに数多く出演。映画『pina/ピナ・バウシュ 踊り続けるいのち』
(ヴィム・ヴェンダース監督)にも出演している。

出演

さいたまゴールド・シアター

石川佳代、小淵光世、葛西弘、加藤素子、神尾富美子、上村正子、北澤雅章、佐藤禮子
重本恵津子、田内一子、高橋 清、滝澤多江、たくしまけい、谷川美枝、田村律子、都村敏子
寺村耀子、遠山陽一、林田恵子、百元夏繪、益田ひろ子、美坂公子、宮田道代、渡邊杏奴

2013.8.14[水] 18:30 / 15[木] 14:00 / 16[金] 14:00

彩の国さいたま芸術劇場 大練習室 全席自由1,500円(税込)

チケット取扱い・お問合せ

*開場は開演の20分前です。*未就学児のご入場はご遠慮ください。
*特設会場での上演のため、通常の椅子とは仕様が異なるほか、座席数に限りがございます。

SAFチケットセンター 0570-064-939 (休館日を除く10:00~19:00)

【窓口】彩の国さいたま芸術劇場 埼玉会館 熊谷会館

【PC・携帯】<http://www.saf.or.jp> (PC) <http://www.saf.or.jp/mobile> (携帯)

一般前売開始2013年7月28日(日)

【財団メンバーズ発売7月27日(土)】



主催・企画・製作:公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団

助成:財団法人地域創造